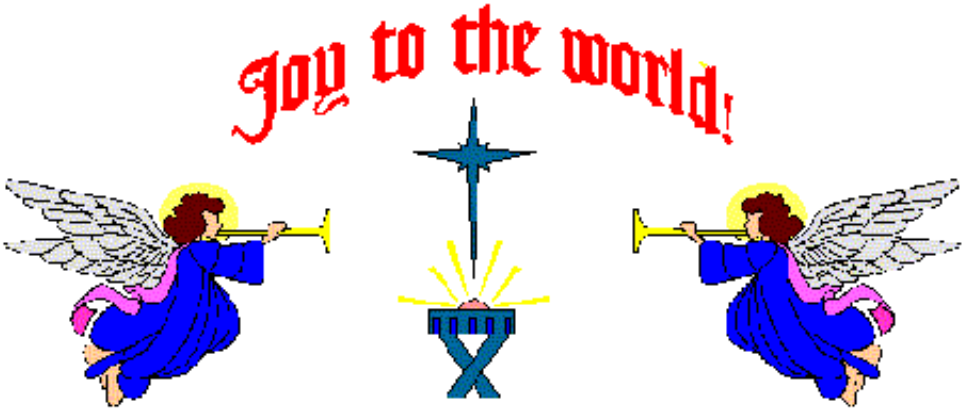
江刺保育園

聖　誕　劇

Christmas Pageant



２０２１年







Christmas Pageant



聖　誕　劇







登場人物

マリヤ	すずき　さら	ひつじかい１	きくち　るき
ヨセフ	たかはし　しゅんと	ひつじかい２	さとう　あさひ
		ひつじかい３	こうの　おさむ
てんし１	おざわ　さや	ひつじかい４	ごとう　ゆうしん
てんし２	きくち　ここみ		
てんし３	さとう　りの	やどや１	きくち　るき
てんし４	すがむら　ゆあい	やどや２	さとう　あさひ
はかせ１	おいかわ　まり	かたりて１	まつだ　みのり
はかせ２	ごとう　そうすけ	かたりて２	ちば　ことは
はかせ３	やまざき　らん	かたりて３	たかはし　まのあ











第１場面

かたりて１	初めに言葉があった。言葉は神と共にあった。言葉は神であった。 言葉の内に命があった。命は人間を照らす光であった。	
かたりて２	わたしたち「すみれ組」が演じるこの物語は、聖書に書かれている、イエス様のお誕生の出来事を劇にしたものです。今から2019年前、イスラエルのナザレという村にマリヤさんという女の人がいました。	
かたりて３	マリヤさんは、ヨセフさんと結婚の約束をしていました。 ある時とつぜん、マリヤさんの前に、おおぜいの天使が現れたのです。	
てんし１	マリヤよ、おめでとう。	
てんし２	あなたに、かみさまの、おことばをつたえます。	
てんし３	あなたは、もうすぐおとこのこをうむでしょう。	
マリヤ	そのようなことはゆるされないことです。わたしにはけっこんをやくそくした、たいせつなひとがいるのです。	
くびを横に振り、戸惑いながら		
てんし４	うまれてくるあかちゃんは、かみさまのこどもです。	
てんし１	ヨセフはすべてをうけいれています。	
てんし２	なにもしんぱいすることはありません。	
マリヤ	いったい、わたしはなにをすればいいのでしょうか。 ヨセフはわたしをゆるしてくれるでしょうか。	
てんし３	すべてをかみさまにまかせなさい。	
てんし４	うまれるこどものなまえをイエスとなづけなさい。	
すこし、考えて(間を置く) 立ち上がり、会衆に向かってゆっくり礼をして話す。		
マリヤ	はい、わかりました。 かみさまにすべてをおまかせします。 かみさまの、おかんがえのとおりにしてください。	ゆっくりと話す。

天使・・・一回りして退場

幕





第２場面

かたりて１	そのころ、ユダヤの国では、じぶんの生まれた所に行き、名前を登録しなさいという王様の命令がありました。この国の人たちは、自分が生まれたところに行かなければなりませんでした。	
かたりて２	そのために、マリヤさんとヨセフさんも旅をしていました。そして、ベツレヘムのナザレという町に着きました。あたりはすっかりくらくなり、宿屋はどこも旅人でいっぱいでした。	
かたりて３	マリヤさんは天使のお告げのとおり、もうすぐ赤ちゃんが生まれそうになっていたのです。	
マリヤ	まあ、たくさんのひとたちですね。	
ヨセフ	とおくの、まちやむらからきたんだね。	
マリヤ	こんや、とまるところがあるでしょうか。	
ヨセフ	しんぱいしないで。	

手をつなぎ、幕の外にでる。宿を探す。

ヨセフ	こんばんは、こんばんは。	
やどや１	はい、どなたですか。	
ヨセフ	こんやひとばん、とめてください。	
やどや１	たびびとでいっぱいです。べつのやどやにきいてください。	
ヨセフ	こんばんは、こんばんは。	
やどや２	はい、どなたですか。	
ヨセフ	もうすぐこどもがうまれそうなのです。こんやひとばん、どこでもいいですからとめてください。	
やどや２	それはたいへんそうですね。うまごやでもいいですか。	
ヨセフ	たすかります。ありがとうございます。	
やどや２	どうぞあがってください。こっちです、ついてきてください。	



幕

賛美歌　「おとまりください」



第３場面

かたりて１	そのころ、ベツレヘムの町外れにある山の草原では、羊飼いたちが、夜も寝ないで羊の番をしていました。	
羊飼い全員たき火をかこみ座っている。		
ひつじかい１	しずかな、よるだなぁ。	
ひつじかい２	くらい、さむい、よるだなぁ。 こんなよるに、はたらいているのはおれたちだけだ。	
ひつじかい３	こんやは、なにかがおこりそうだなぁ。	
羊飼い１立ち上がり、指差して言う		
ひつじかい４	なにかひかるものがだんだんこっちにむかってくる。さぁ、みんなにげよう。	
羊飼い全員立ち上がる。横１列に並ぶ 天使登場 １列に並ぶ。セリフを言う天使は手を上げ１歩前に出る。セリフを言ったら元の位置に戻る。		
てんし１	ひつじかいたち、こわがることはありません。	星を掲げ１歩前に出る。
てんし２	ダビデのまちベツレヘムに、ひとりのおとこのこがおうまれになりました。	星を掲げ１歩前に出る。
ひつじかい１	ダビデのまちベツレヘムに	１歩前に出る
天使全員、羊飼いを指さして		
てんし（みんな）	あなたがたのために	揃えて
ひつじかい２	だれがうまれたのですか。	１歩前に出る
てんし３	おおくのひとたちが、まちのぞんでいた、すくいぬしキリストがうまれたのです。	星を掲げ１歩前に出る
ひつじかい３	すくいぬしがうまれたのですね。	１歩前に出る
てんし４	あのかがやく、おおきなほしをめざしてゆきなさい。	星を掲げ１歩前に出る
ひつじかい４	そこに、キリストがいるのですね。	１歩前に出る
てんし１	そのこは、うまごやのなかでねむっています。	星を掲げ１歩前に出る
ひつじかい１	どうして、そんなところでうまれたのですか。	１歩前に出る
てんし２	ひとびとが、かみさまのこころをしるために。	星を掲げ１歩前に出る
てんし３	ひとびとが、あいしあっていきるために。	星を掲げ１歩前に出る
てんし４	せかいが、へいわになるために。	星を掲げ１歩前に出る
てんし１	ひとびとが、きぼうをもち、しあわせになるために、すくいぬしキリストがうまれたのです。	星を掲げ１歩前に出る
てんし(みんな)	さあ、みんなでおいわいにいきましょう。	星を掲げ１歩前に出る
ひつじかい２	おれたちも、みんなで、おいわいにいこう。	１歩前に出る
ひつじかい（みんな）	さあ、いこう。	その場で 揃わなくてもいいです。



賛美歌　「そらには、てんしの…」

歌い終わったら…天使、一回りして退場。その後、羊飼い退場





幕

第４場面

かたりて３	東の国の博士たち三人が集まり夜の空を見ながら話し合っていました。	
博士１は机の前に立って空を見ている。 博士２、博士３は奥にある椅子に座っている。		
はかせ１	せんせいがた、ちょっとここへきてごらんなさい。 ふしぎなものがみえますよ。	
博士たちが集まる。		
はかせ２	なんですか、いったい。	
はかせ３	どうしたのですか。	
はかせ１	ええ、ほら、あそこをごらんなさい。	星を指さす
はかせ２	かがやいているおおきなほしがみえます。	
はかせ３	なにかのしらせでしょうか。	
はかせ１	わたしは、あんなにひかっているおおきなほしをみたことがありません。あんなにおおきなほしが、きゅうにあらわれるなんて。	
はかせ２	聖書をしらべてみましょう。	
博士全員、聖書をめくって調べる。		
はかせ３	ここです。	
はかせ１	読んでみましょう。「すくいぬしが、おおきなひかりのもとにうまれる」とかいてあります。あのほしが、わたしたちをすくいぬしのところへみちびいているのです。あのほしをめざしてゆきましょう	
はかせ２	わたしはおくりものに「にゅうこう」をもちます。	
はかせ３	わたしは「おうごん」をもちます	
はかせ１	わたしは「もつやく」をもってゆきます。	
はかせ （みんな）	さぁ、すくいぬしにあいにいきましょう。	全員指さす

賛美歌　「おほしがひかる」
１番を歌い、２番に入ったらひとまわりして、退場。

幕
バックの絵を替える。





第５場面

かたりて２	ここは、ベツレヘムの馬小屋です。 うまれたばかりのイエス様が飼葉桶のなかで眠っています。	
ヨセフ	マリヤ、なんてかわいいあかちゃんだろう。	
マリヤ	ええ、ほんとうに	
ヨセフ	でも、どうしてこんなところで、うまれたんだろう。 なんという、みじめなゆりかごだろう。	
マリヤ	ほんとうに。 でも、ごらんなさい。このこは、とてもやさしい、 おだやかなかおをしていますよ。	抱き上げるゆっくりとおおきな声で
ヨセフ	なまえはてんしがいったように、イエスとなづけよう。	
マリヤ	イエス、あなたはこれからどんなにけわしいみちを 　すすむのでしょう。 かみさま、このこが、ひとびとのこころに、しんこうと、 　きぼうと、あいをあたえることができますように。 こころからおいのりします。	ゆっくりとおおきな声で
天使登場、羊飼いペンライトを持って登場。全員イエス様の前でお祈りしてから並ぶ （いそがない。ひざをついて頭を下げる。）		
かたりて１	こうして大きな星に導かれて、羊飼いたちと、遠い東の国からやってきた博士たちは、ベツレヘムの馬小屋でおさないイエスさまにあうことができました。三人の博士たちがそれぞれ持ってきたものは、黄金、乳香、そして死んだ人の体につける薬、没薬でした。	
かたりて２	この日がイエス様の誕生日クリスマスなのです。このイエス様が、私たちに神様を信じ、そして愛し合って生きることを、おしえてくださったのです。	
かたりて３	イエス様は、いつでも私たちと一緒にいるのです。	

語り手、ペンライトを持ってステージにあがる。

てんし（みんな）	せかいがへいわになるように。
はかせ（みんな）	かみさまのしゅくふくで、せかいじゅうがみたされるように。
ひつじかい （みんな）	せかいじゅうのひとびとが、しあわせになるように。
マリヤとヨセフ	せかいじゅうのひとびとが、 「ひとにあいされ、ひとをあいする」ことができるように。
かたりて１，２，３ いっしょに	さあ、みなさん、こころをこめてクリスマスのさんびか 「きよしこのよる」をうたいましょう。

賛美歌　「きよしこのよる」　　ギター：園長（前奏の後　歌う）

歌い終わったら、退場する。（語り手→天使→博士→羊飼い→マリアとヨセフ）



おとまりください



1．おとまりください　ヨセフさん
　　おやすみください　マリアさん
　　きれいなおへやじゃないけれど
　　かみさまがまもっておられます

2．せかいのみんなが　まっていた
　　おさなごイエスさま　うまれます
　　ほしのひかったふゆのよる
　　ユダヤのちいさなうまごやで







「そらにはてんしの」



1. そらにはてんしの　うたごえひびく
　すくいのみかみは　ダビデのむらに

2. てんしのさんびは　きよらにひびく
　みかみにみさかえ　ひとにはへいわ



「おほしがひかる」

1. おほしがひかる　ぴかぴか　ふしぎにあかく　ぴかぴか
　なにがなにがあるのか　おほしがひかる　ぴかぴか

2. らくだがとおる　かぽかぽ　さばくのはらを　かぽかぽ
　どこへどこへいくのか　らくだがとおる　かぽかぽ

3. おほしがひかる　ぴかぴか　らくだがとおる　かぽかぽ
　そうだそうだこよいは　めでたいきよい　よるだよ





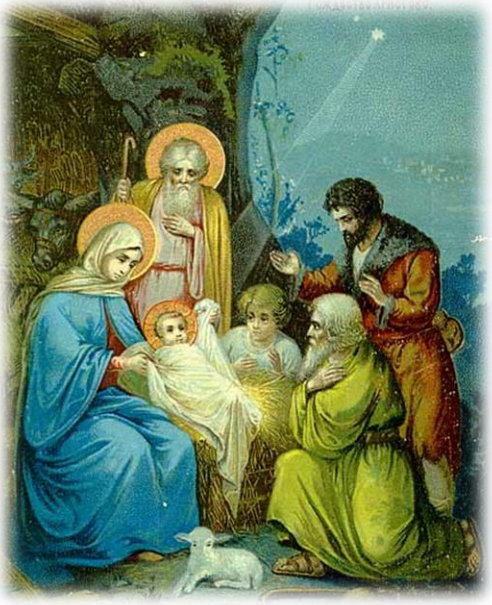


「きよしこのよる」



1. きよしこのよる　ほしはひかり
　すくいのみこは　まぶねのなかに
　ねむりたもう　いとやすく

2. きよしこのよる　みこのえみに
　めぐみのみよの　あしたのひかり
　かがやけり　ほがらかに













社会福祉法人　江刺保育園

２０２１年度版　聖誕劇シナリオ